

【H29年度 医科学専攻シラバス】

授業科目名	産学連携特論			授業形式	講義 (オムニバス形式)
授業言語	日本語	単位数	1単位	開講時期	9～11月
コーディネータ	保多 隆裕	曜日・時限	別途通知		
担当教員名 及び所属名	別途通知				
授業のテーマ と到達目標	生命医学領域の研究開発の実際、および産学官連携の実例などを学び、イノベーション創出のための基礎的知識を得る。				
授業の概要 と計画	産業界、医療界、官のリーダーや学内のイノベーション創出精通者を講師として招聘し、研究開発の実際およびイノベーション創出を目指した産学連携の現状と今後の展望を示していただく。授業は複数の招聘講師によりオムニバス形式で行われ、講義後にはQ&Aセッションを設けて、幅広い知識をインタラクティブに学ぶ機会を提供する。				
成績評価 と基準	講義への出席状況（5回以上の出席を必要とする）および毎回の受講レポート提出（200字程度）により総合的に評価し、講義の内容を十分に理解して知識を取得し、意欲的に講義に参加したと判断できる場合を合格とする。				
履修上の注意 (準備学習・復習、 関連科目情報等を含む)	<p>受講生の積極的な質問・発言を期待する。 講義の途中入室・途中退席は原則不可とする。</p> <p>1) 遅刻限度について 授業開始後 15 分後 (18:15) を過ぎますと、やむを得ない事由のない場合は、入室できません。 「やむを得ない事由」・急を要する患者対応 ・交通機関等の遅れ</p> <p>2) 入室時に、レポート用紙を配付します。なお、配付は、授業開始後 15 分以内とします。</p> <p>3) レポート提出がなければ、出席とはみなしません。</p> <p>4) 出席表は授業終了後、レポート提出時に記入してください。</p>				
学生への メッセージ	学内外からトップクラスの講師を招き、講義を行ってもらうことにより学生の研究意欲の向上をはかる。				
教科書 参考書	各担当教員の指示による。				
キーワード	産学連携・生命医学・イノベーション				
備考	(メールアドレス) 保多 隆裕 (tyasuda@med.kobe-u.ac.jp) (オフィスアワー) 該当なし				